

平成30年6月6日

ひらめき ときめきサイエンス ～ようこそ大学の研究室へ～KAKENHI 開催

福島大学では(独)日本学術振興会との共催で「ひらめき ときめきサイエンス～ようこそ大学の研究室へ～KAKENHI」を開催いたします。

この活動は、研究機関で行っている科研費による最先端の研究成果を、児童たちが「見て、聞いて、触れて」、科学の面白さを感じてもらうイベントです。

については、事業開催についてご周知いただくとともに、当日の取材方よろしくをお願いいたします。

1. プログラムの紹介(詳細は裏面の通り)

『100年前の実験に挑戦！

～音はどうやって伝わるか？ 電話で試してみよう～』

日時：平成30年7月14日(土)(10:00受付開始)10:30～14:30

場所：福島大学 総合教育研究センター 特別教室

対象：小学5年生・小学6年生 20名

講師：共生システム理工学類(総合教育研究センター兼務) おかだ つとむ 岡田 努 教授

内容：科学史のエピソードを画像や動画で解説し、観察・実験・工作を通して、歴史と理科の関わりについて学びます。

2. 取材にあたってのお願い

開催時間内での取材は自由ですが、講師や参加者へ質問等を行う場合は、企画進行上支障のない範囲でご対応ください。

(お問い合わせ先)

研究振興課(担当：東海林)

電話：024-548-8009

FAX：024-548-5209

E-mail：kyoudo@fukushima-u.ac.jp

100年前の実験に挑戦!

～音はどうやって伝わるか? ○○電話で試してみよう～

開催日時 平成30年7月14日(土)

10:30(受付開始10:00)～14:30

【工作】

糸電話は最初は糸電話ではなかった?
石井研堂の「送話器」を作ろう

石井研堂が著書「理科十二ヶ月」の中で紹介した「送話器」を制作します。

【工作】

音の伝わり方 今昔物語
いろいろな「電話」を作ろう

1600年代イギリス、明治時代の日本での理科読み物、そして現在の面白実験などを体験します。

場所 福島大学 総合教育研究センター 特別教室

講師 岡田 努(おかだつとむ)
福島大学・教授

対象 小学5・6年生 20名

参加する場合は必ず保護者の同意を得てください。

参加費 無料(お弁当・お茶・おやつ付き)

参加者以外の同伴者(引率者・保護者等)は、弁当代実費(800円程度)がかかります。



理科と社会、図工、算数・・・
いろいろな教科をあわせた
科学教育の研究をしています



申込締切 平成30年6月25日(月)

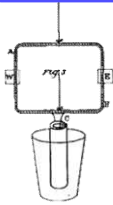
申込方法 か のどちらかの方法でお申し込みください。

WEBより申し込む

下記URLから登録・お申し込みください。

[ひらめき ときめきサイエンスHP]

<https://www.jsps.go.jp/hirameki/>

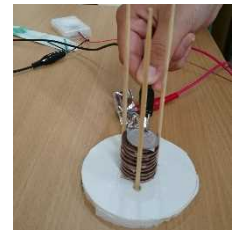


FAXまたはメールで申し込む

下記点線以下の必要事項を、問合せ先のFAX
またはE-mailでお申し込みください。

- 1 応募多数の場合は抽選となります。
- 2 7月2日(月)までに参加の可否を郵送またはメールにてご連絡いたします。
- 3 当日は写真撮影があります。撮影した画像は本学のwebサイトでの紹介や学術論文等に使用いたします。
- 4 報道機関の取材が入る場合があります。あらかじめご承知おきください。

【昨年のように】



問合せ先 福島大学 研究振興課
TEL:024-548-8009 FAX:024-548-5209
E-mail:kyoudo@adb.fukushima-u.ac.jp



『ひらめき ときめきサイエンス』とは・・・?



大学の先生たちは、文部科学省と関係団体である(独)日本学術振興会から研究費をもらって様々な研究をしています。「ひらめき ときめきサイエンス」はその研究成果を、小・中・高校生みなさんに、体験を通して知ってもらうために、福島大学と(独)日本学術振興会が共催するプログラムです。



フリガナ 参加者氏名	フリガナ			参加者 生年月日	年 月 日	参加者 性別	男・女
参加者 住所	(〒 -)				電話番号	(FAX:)	
参加者 メール アドレス				学校名 学年	(学年 年)		
保護者の 同意	有・無	引率者の 見学希望	有・無	フリガナ 引率者氏名	フリガナ	引率者 性別	男・女
引率者住所	(〒 -)				引率者の 弁当希望	実費がかかります(800円程度) 有(個)・無	

お申し込みの個人情報は、本事業に関すること(参加登録、実施案内、保険加入)にのみ使用します。必ず保護者の同意を得て参加してください。